

事業所名

でいさーびす あいりんご6

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7 年

3 月

15 日

法人(事業所)理念		<p>「楽しい・安心できる・使命感」をテーマに重点を置いています。 まず、楽しい気持ちを持つためには、同じ目線に立って自分も一緒に楽しむ。 次に安心できる気持ちを持つためには、もしも相手が自分の家族や友達だったらと思って接することです。 最後に使命感は、「自分だから」「自分しかできない」という気持ちをもって行動する。</p>		
支援方針		<p>楽しい・安心できる・使命感を持った児童発達支援 発達に特性のある子どもたちが、自分らしく成長し、社会の中で豊かに生きる力を育むために、「楽しい・安心できる・使命感を持った支援」を大切にします。 ・発達段階に応じた遊びと子どもたち自身が楽しいと感じる遊びを通して、自然にまた主体的に力を伸ばす支援を目指していきます。 ・事業所では楽しい雰囲気づくりを大切に、笑顔あふれる関わりの中で、子どもたちの心の中の思いを引き出していきます。 ・個々の特性に配慮した環境づくりをオーダーメイドで行い、子どもたちすべてに配慮できる環境を作っていきます。 ・子どもの目線で考えることで、まずは子どもたちの良き味方・理解者になれるようにします。 ・保護者との関わりを大事にしていき、安心してわが子を送り出せる施設を目指していきます。 ・言語・認知・運動・社会性など、多面的な角度で子どもたちの発達課題をみつけて適切な支援ができるようにしていきます。 ・身の回りの自立ができるように、発達段階に合わせた支援をしていきます。 ・子どもに関する専門的な学びを深めながら、常に自己研鑽をして質の高い療育を提供できるようにします。</p>		
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<p>支援者の手厚いサポートの中で自立スキルの向上・獲得を図っていく ・個々の健康状態を把握するとともに、保護者と連携し生活リズムを整えるようにして必要に応じて助言をする ・身辺動作自立に向けたサポートとその練習(更衣動作、スプーンや箸の使い方、食事のマナー、手洗い習慣) ・自己表現(困った時に助けを求める、気持ちを伝える練習)ができるように声掛けや促しをしていく</p>		
	運動・感覚	<p>子どもたちが、楽しみながら運動能力や感覚の発達を促すことで様々な活動への参加意欲や自己肯定感を構築していきます ・自然の中での外遊びを通じた感覚運動体験の獲得 ・腕や足を鍛える動き(ハイハイ競争、動物歩き、手押し車) ・指先を使う、左右の協調性の獲得を促していく遊び(つまようじタワー、折り紙) ・バランスボールや平均台を利用した姿勢バランスの向上 ・学習に必要な体幹機能や姿勢の評価・介入</p>		
	認知・行動	<p>・神経衰弱、絵合わせなどで視覚的なワーキングメモリを強化 ・間違い探しやパズル遊びで観察力・集中力を高める ・ビジョントレーニングで眼球運動の向上を図る ・ブロックや積み木で形の認識や空間把握力を育む ・タイマーを使って時間感覚の把握と行動の切り替えを行う</p>		
	言語 コミュニケーション	<p>言葉・発声・身振りなど、人に伝えようとする意欲を大切にする。 ・「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」などの挨拶を習慣化 ・感情の表出を言語化するための声掛け、うながし、絵カードの使用 ・「この子はどんな気持ち?」と表情カードを見て相手の気持ちの推測、意図の理解を促す考える練習 ・ごっこ遊びを通して他者視点で物事を捉えるようにしていく。</p>		

	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる大人との関係性を作ることを基盤としてそこから握手やお辞儀など、場面に応じた礼儀を学んでいく ・目を見て話す、相手の話を聞くように支援者が声掛けや振り返りをおこなう。 ・ルールのある遊びを通して社会性の獲得を図る ・自身の身体感覚に着目した遊びから他者との感覚共有体験へとつなげる。 		
家族支援		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・園や就学に関する情報提供や面談での相談と、移行に向けた支援をする ・就園・就学の際には、これまでの支援の経過や発達状況等を情報共有し引継ぎを行う ・友だちとの会話の仕方やルールなどをロールプレイや遊びの中で学ぶ ・トラブルが起きたときの対処方法を練習（言葉で伝える、先生に相談する） 	
地域支援・地域連携		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士で学び合う社内研修、外部研修への参加をすることで職員の資質向上に努める。 ・「子どもと一緒に楽しむ」ことを大切にする文化をつくる（職員もイベントに積極参加） 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・初詣・節分・運動会・遠足・クリスマス会・全事業所合同活動など 		